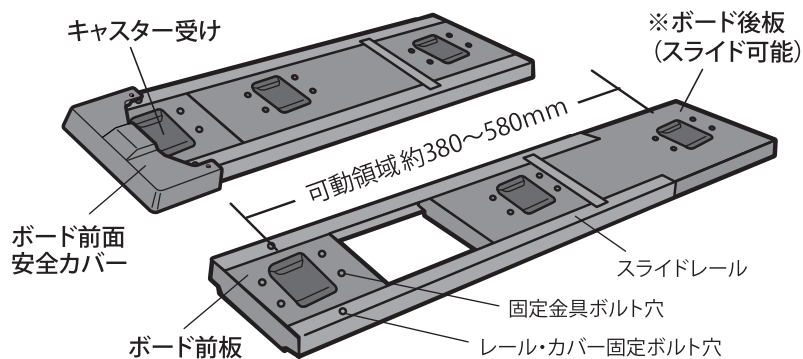


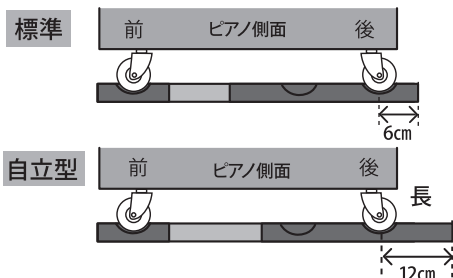
取扱説明書

※ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。
尚、今後のため、取扱説明書・付属の工具は大切に保管してください。

フィット・ボード(UP用)

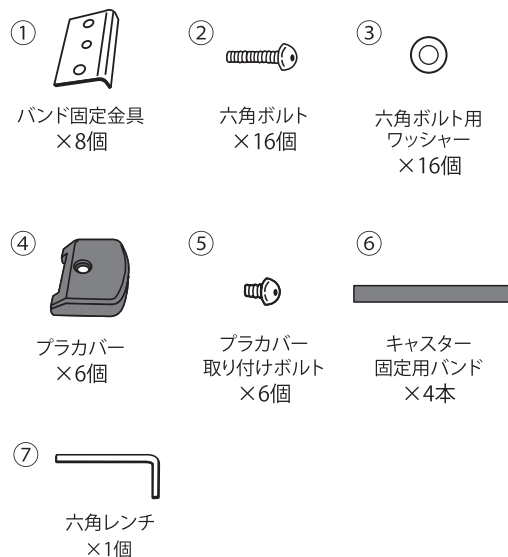


※ピアノ背面に壁、柱等が10cm以内にある場合は標準の使用をお勧めします。それ以外で広い空間に自立しておく場合は、後板を差し替えて使用すると、ピアノ後方に板が延長でき、耐震強化できる仕組みになっています。



※付属品※ 固定キット

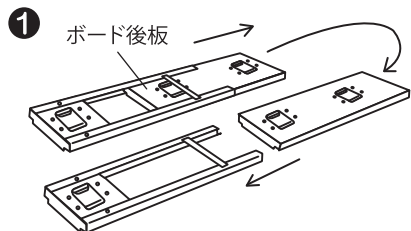
※フィット・ボード本体とピアノキャスターを固定するキットです。



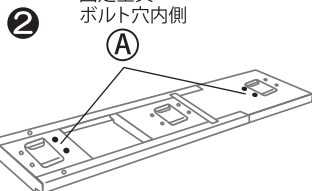
※付属品の有無を確認してください。

固定キット/セット手順

手順①②はピアノに設置する前に行う作業です

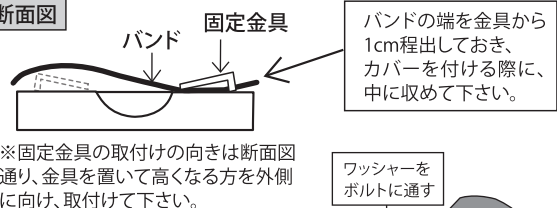


ピアノ設置状況に応じて、耐震強化する場合は、ボード後板を引き抜き差し替えておきます。



ボード設置時にピアノ内側に手が入らない為、先に図の(A)部分に金具・カバー・バンドを取付けます。

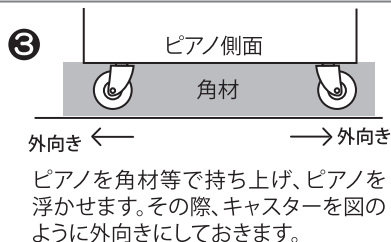
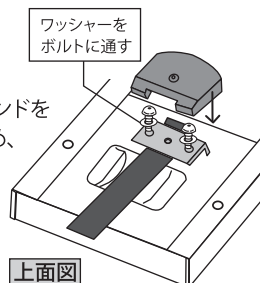
断面図



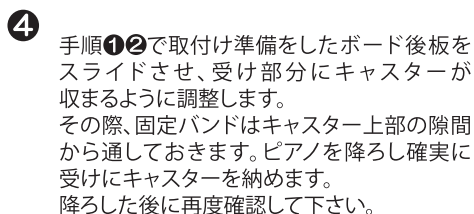
※固定金具の取付けの向きは断面図通り、金具を置いて高くなる方を外側に向け、取付けて下さい。

(1) 図のように固定金具の下にバンドを敷き、六角ボルト・ワッシャーをはめ、六角レンチで金具が変形しない程度にしっかり締めて下さい。

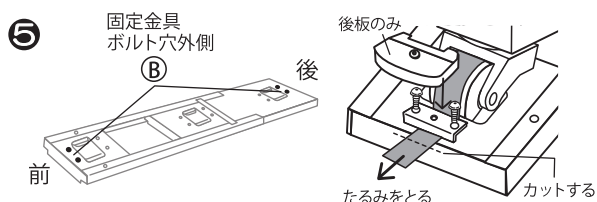
(2) 固定金具の上にプラカバーを取付けます。



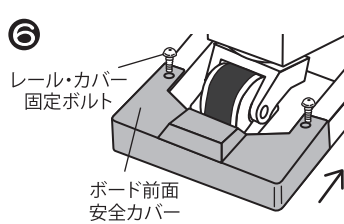
ピアノを角材等で持ち上げ、ピアノを浮かせます。その際、キャスターを図のように外向きにしておきます。



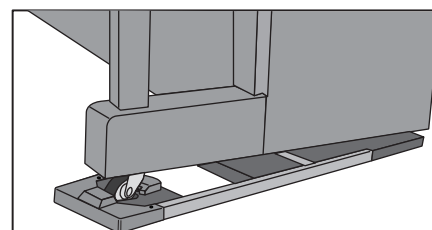
手順①②で取付け準備をしたボード後板をスライドさせ、受け部分にキャスターが収まるように調整します。その際、固定バンドはキャスター上部の隙間から通しておきます。ピアノを降ろし確実に受けにキャスターを納めます。降ろした後に再度確認して下さい。



手順②の要領で図のBに金具・カバー・バンドを取付けます。その際、図のようにバンドのたるみを軽く取ってから金具を固定して下さい。余ったバンドはカットします。この時、残りのプラカバーはボード後板側に付けてください。(補足説明あり)



レールを固定しているボルトを外し、ボード前面安全カバーをはめ、再びボルトで固定します。



※設置後、ボードは「ハの字」になる仕様です。

セット完了図

※使用上の注意

フィット・ボード装着後も過信せず、地震が発生した際には、ピアノから遠ざかり、身の安全を確保して下さい。